

図書館情報

ー読書とは、まだ経験していないことを体験することですー

●お問い合わせ

本館 73-1616

清和 82-3033

蘇陽 73-2755

休館日：本館・蘇陽（月曜日・祝日・年末年始）清和（年末年始）



6月のおすすめ図書

「県庁おもてなし課」

有川 浩（ありかわ ひろ）

角川書店 分類 913



とある県に誕生した、新部署「おもてなし課」。若手職員掛水は、地方振興企画として人気作家に観光特史を依頼したのですが・・・地方自治体、観光に携わる方に読んで頂きたい一冊です。ちなみにこの「おもてなし課」ですが、実際に設置してある県があるそうです。

「うかたま別冊

農家に教わる暮らし術」

農文協 分類 611



「身近な素材で洗剤や消臭剤を作り、自然の力を利用して生活する、農家の知恵が詰まった一冊です。注目を集めている、生活廃油をバイオディーゼルエネルギーとして利用する方法も、詳しく掲載されています。いざと言う時に役立つ、「つくる」技術を身につけませんか。

「12 歳の文学

第5集」

小学館 分類 913



「12 歳以下の子ども達が小説とハガキを書いて応募する、「12歳の文学」の受賞作品集です。どの作品もプロ顔負けの完成度の高さ！最年少は小学 3 年生の作品も受賞しています。親子で読んで感想を伝え合うのも良いですね。

「朗読 CD 二階・張込み」

松本 清張（まつもと せいちょう）

新潮 CD 分類 913



以前よりリクエスト頂いていた、朗読 CD の貸出が各館で始まりました。落語や松本清張氏・山本周五郎氏・山崎豊子氏・向田邦子氏などの名作を、聴いて楽しむことができます。お一人2作品まで、2週間借りることができます。ご不明な点は図書館までお尋ね下さい。

東日本大震災を考える

ー今、私たちは何を知るべきかー

平成23年3月11日、東日本大震災が起こり、引き起こされた津波で多くの方が被災されました。被害は大きく、未だ困難な状況での生活を続けられる方も大勢いらっしゃると思います。心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

多くの情報がもたらされる中、私たちは何を知り、どのように日々暮らしていけば良いのでしょうか。防災のこと、そして原発事故、何を信じてよいのでしょうか？テレビや新聞などで、生命の危険に伴う作業に向かう人のこと、でも安全なのだという報道が連日なされています。私たちは自分の生命と生きる場所を守るために、たくさんの情報の中から正しい情報をみきわめる努力が必要なのではないのでしょうか？図書館では原発の仕組み、リスクやメリット、これまでの事故の報告などの関連書籍も多く所蔵しています。いざと言う時のために、知識で防災始めませんか。

『地震イツモノート

ー阪神・淡路大震災の被災者167人にきいたキモチの防災マニュアルー

寄藤文平著・木楽舎



阪神淡路大震災に遭われた方々の体験談と、防災の知恵が寄せられた一冊です。「いつか」ではなく「いつも」備える。体験者だけが語れる防災の本です。

『隠される原子力・核の真実』

小出裕章著・創史社



科学的根拠を示しつつ、「なぜ？」「どうして？」に専門家がわかりやすく答えていく一冊です。なぜ、原子力と言うエネルギーが必要なのか。疑問に思われた方にお勧めです。

『アレクセイと泉』

本橋成一著・小学館



チェルノブイリ原発事故により移住勧告が出た、ベラルーシの小さな村を撮った写真集です。村人は住み慣れた土地を次々に離れましたが、55人のお年寄りや青年アレクセイは村に残りました。全てが汚染されたと言われていたのに、村の中心に湧く泉からは放射能は検出されません。一体なぜなのでしょう。



4月23日「子ども読書の日」に図書館ホールにて、ピエロの会の皆さんによる「ミニミニお楽しみ会」が開催されました。会場にはたくさんのお子連れが訪れ、元気に手遊びをしたり、「こいのぼりの歌」を歌ったり、絵本「ガンピーさんのふなあそび」の読み語りを楽しんだりしました。そして、おまかせの工作の時間です。紙に思い思いの絵を描き、布の真ん中に貼り付けます。次に端に糸を貼り付け、チラシを細く丸めた棒にくっつけると出来上がり。子ども達は真剣な表情で絵を描き、難しい所は手伝って貰って、世界に一つだけのマリオンネット（糸繰り人形）が出来上がりました。出来上がったマリオンネットを持って、誇らしげにステージに立つ子ども達は笑顔にあふれていました。



なかよく完成！



こちらはかつこよく出来上がりました。



かわいいマリオンネットですね

『笑顔いっぱい！』

図書館ミニミニお楽しみ会



お知らせ

申し込みと問い合わせは図書館まで（TEL 73-1616）

第5回「読書の会」

本に親しみ、複数の人たちと本を読むことでいろいろな感性を知り、内面を深めていくことを目的に、第5回「読書の会」を開催します。一冊の本を読んでいく「輪読 リンドク」に興味のある方の参加をお待ちしています。

▼開講期間 平成23年7月～9月

▼開講日 毎月第1・第3水曜日

▼時間 午後7時30分～午後9時

▼場所 山都町立図書館ホール

▼テキスト 「豊かさへ もうひとつの道」（岬田 淑子 著）

▼定員 30名（先着順）

▼参加費 1,600円程度（テキスト代）

▼申込締切 6月19日（日）

科学あそび トムソーヤくらぶ

今回のテーマは「ペットボトルロケット」です。

親子で先着 20 組限定です。事前の申込が必要で、定員になりしだい募集を締め切ります。

▼日時 6月5日（日）午前10時30分～

▼会場 清和高原天文台

▼参加費 無料